

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業実績報告書

平成30年12月26日

和泉市長 あて

団体名 一般社団法人
いずみ障がい福祉サービス
事業所団体連合会

代表者名 樽本知子

所在地

電話

平成30年5月10日付け和泉公民第473号で交付決定のあった支援金に係る事業の実績報告について、和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業に関する要綱第16条の規定により、提出します。

記

1. 事業費総額 492,148 円
(うち、対象経費 457,580 円)

2. 交付決定額 123,548 円

3. 添付書類

- (1) 事業報告書（様式第12号）
- (2) 収支決算書（様式第13号）
- (3) その他市長が必要と認める書類

事業報告書

<p>事業の名称</p>	<p>ハートフルフェスタ2018</p>
<p>事業内容</p>	<p>（主な対象者） 和泉市の一般の方、地域の障がいのある方と支援者とその家族など （事業の実施期間） 2018年11月20日（火） （事業の実施場所） 和泉シティプラザ 弥生の風ホール （事業内容） 障がいのある方の日頃の活動の成果発表の場と、ゲストを迎え、当事者・支援者・ボランティア・一般の方たちと、ともに創り上げるイベント</p>
<p>事業の成果 *別紙添付可</p>	<p>（参加者・スタッフの人数の状況） 参加者数 543人、 スタッフ数 19人 （参加者の声） ステージでがんばっている人たちを見て、自分も観る側から表現する側になりたいという意見があった。 （事業を実施したことによる目標達成状況及び効果） 多様性・合理的配慮など課題としていた事柄に、観覧する方の立場に立って配慮ができた（歌やセリフの歌詞などの詳細な要約筆記等）。 主体性の中から新しい自分に出会うというねらいからは、参加型の演奏に対して、普段、表出の少ない方なども積極的に参加できていて、目標や期待を実現できていた。 （今回の申請事業の反省点） 集客について、広くアピールすることがうまくいかなかった。 SNSやプレスリリースなどを活用し、我々の想いを広く地域に訴えて、事業に興味を持ってもらえるような広報活動を展開していく。</p>
<p>課題（今後の方向）</p>	<p>「共生」を深く掘り下げた内容で、障がいや障がいのある方の理解を促進できる内容を考えたい。 楽しい場を通して、色々な考え方や知らないことへの理解へとつなげる取り組みを強化する。 もっと、当事者の意見を取り入れた活動で、先進的なプロセスを展開していく。</p>

（添付書類）事業内容のわかる写真4～5枚（写真は返却いたしません。）

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

収支決算書

事業の名称： ハートフルフェスタ 2018

1. 【収 入】

(単位：円)

項 目	金 額	積算根拠等
支援金	¥123,548	あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金
事業収入	¥310,000	協賛金
自主財源	¥58,600	いずみ障がい福祉サービス事業所団体連合会
合 計	¥492,148	

2. 【支 出】

(単位：円)

費 目	金 額	積算根拠等（数量、単価等）
報償費	¥129,000	司会・カメラマン・ゲスト分
印刷製本費	¥61,128	ポスター・チラシ・プログラム印刷代
委託料	¥33,350	手話通訳・要約筆記 5名×4h、1名×3h
役務費	¥4,494	保険料・振込手数料
使用料及び賃借料	¥226,800	弥生の風ホール会場代・設備・機材使用料
消耗品費	¥2,808	文房具・お菓子など
備品費		
対象外経費	¥34,568	お弁当代・お茶代・会議費
合 計	¥492,148	
対象経費	¥457,580	

※費目は、別表（第9条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※備品費（対象経費）には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

(添付書類)

- ・ 事業の経費に係る領収書（原本）

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。